



# にとな便り

国立病院機構  
千葉東病院  
043-261-5171

第14号  
平成22年11月1日



重症心身障害児（者）病棟新築イメージ図

## 重症心身障害児（者）病棟の建て替え

当院の重症心身障害児（者）病棟は昭和46年から昭和51年にかけて建築されたものですが、平成16年の国立佐倉病院との統合時に整備工事としての改修がされなかったこともあり、老朽化が進み、天井には配管が露出している状態であり、空調設備の更新や老朽配管の更新、屋上防水等の修繕などが必要な状況になっていました。

このたび、政府出資金を財源として建て替え整備が行われます。建て替えにより、耐震化をはじめ、感染症に対応できる個室の増設や酸素ユニット、消防設備

等の充実を図るなど一新されます。

新病棟は60床が2個病棟の2階建てとなります。場所は現在の21病棟を解体した跡地に建てることになり、新病棟が建築された後に23病棟と第1療育訓練棟を解体し、新療育訓練棟を建てる予定で、全体が完成するのは平成24年3月の見込みです。

工事期間中は騒音及び駐車禁止区間や通行制限を行うことになり、ご迷惑をお掛けすることもございますが、円滑に工事を進めていくため皆さまのご協力を宜しくお願いいたします。

### 目次

▶重症心身障害児（者）病棟の建て替え	表紙
▶病院情報システム（オーダーリングシステム）の更新	1
▶摂食機能向上研修会のスタッフに感謝!!	2
▶第12回千葉東病院花火大会開催	2
▶臓器移植対策推進功労者厚生労働大臣感謝状の贈呈	3
▶新採用病院スタッフ紹介	3
▶地域医療連携室からのお知らせ	3
▶千葉東病院の医療安全活動	4
▶外来診療担当医表	5
▶受付方法が変わりました	5



# 病院情報システムの更新 (オーダーリングシステム)

消化器科医長 小島 広成

医師・看護師がコンピューターに向かってキーボードをたたいている姿を見ると真っ先に思い出すのが「電子カルテ」という言葉ではないでしょうか。千葉東病院で私たちが使っているのは「電子カルテ」ではなく「オーダーリング」というシステムです。では「電子カルテ」と「オーダーリング」はどのように違うのでしょうか。簡単に説明すると「電子カルテ」では診療に関わるすべての記録をコンピューターに入力し紙のカルテは使用しません。それに対し「オーダーリング」では検査の入力と確認、内服薬や注射などの処方、入退院の指示、食事の入力など比較的コンピューターで入力しやすい項目に限りコンピューターを使用し、カルテは従来のように紙に記載します。

昔はカルテの字が読みにくいと薬の名前や量を間違える事故が起きました。検査については結果を印刷してお渡しすることや過去の結果を調べることはかなり手間が必要でした。また外来予約については時間や人数を把握することができないため、多くの患者さんが朝早くから来院し長時間にわたって待たされるといった事態もみられました。オーダーリングとはこのような面にコンピューターを使用することで、薬の間違いや外来での長時間の診察待ちなどを少しでも減らそうというのが目的のシステムです。

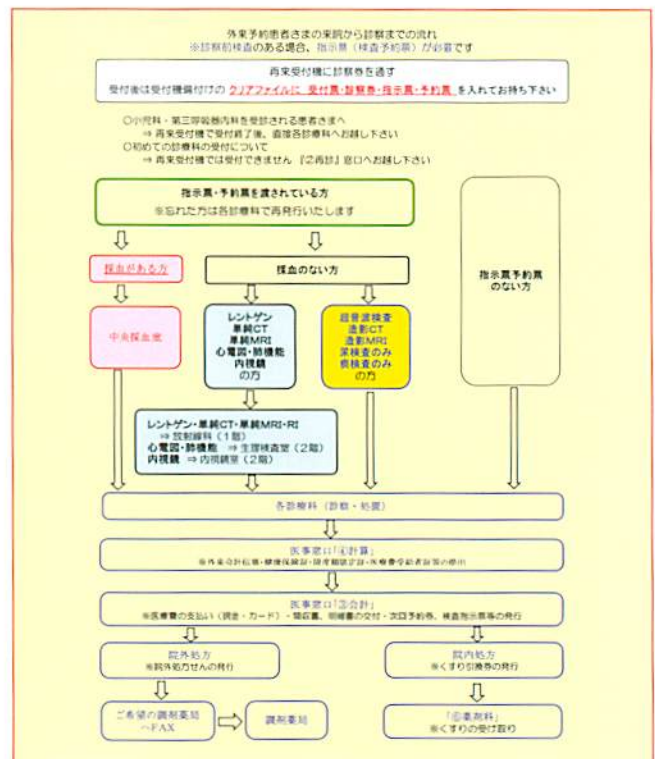
千葉東病院においてオーダーリングは5年前から使用されてきましたが、今年6月からオーダーリングが一新されました。せっかく新しいシステムを導入するので、すから少しでも使いやすくするため、平成20年12月から1年半にわたり医師・看護師・薬剤師・検査技師・放射線技師・栄養士・事務職など各職種が集まり、毎週の会議で議論を重ねてまいりました。「最近のお医者さんはパソコンの画面ばかり見ている、ちっともこちらを見てくれない」という声が増えないようにするのが目的のひとつです。

外来通院中の方に最も関係があるのが外来予約時間の扱いではないかと思えます。以前も予約時間はありましたが、受付時間は自由でした。そのため午前11時の予約の方でも午前8時半に受付をして長時間待っ

ているのが普通でした。また、診察前に血液検査を受ける方で朝早くから採血室が人であふれかえり、採血待ちが1時間以上となるのが大きな問題でした。6月以降は受付時間を予約時間の前後1時間とさせていただいています。例えば午前10時予約の方は受付可能になるのが午前9時からとなります。午前11時予約の方は受付可能になるのが午前10時からとなります。

受付時間を制限した当初は「せっかく早く来たのに受付できない」という苦情が相次ぎましたが、最近では「来院する目安がわかりやすい」「朝早く来院しなくても済む」とおおむね好評です。来院の目安としては、診察前採血のある方では予約時間の1時間前、検査のない方では予約時間の少し前に受付していただくことをおすすめします。

オーダーリングは使用する我々医療従事者と利用する患者さんの声で更に使いやすく発展していくシステムです。来院なさって何かお気づきの点がありましたら、是非ご意見をいただきたいと存じます。





## 摂食機能向上研修会のスタッフに感謝!!

摂食機能向上委員会 大塚 義顕

第28回摂食機能向上研修会が、7月22日(木)、23日(金)の2日間に渡り開催されました。受講生は78名でした。職種は、医師1名、看護師45名、言語聴覚士11名、理学療法士3名、作業療法士4名、栄養士・管理栄養士4名、保育士8名、児童指導員2名と多職種に及んでいました。

この現象は、安心できる質の高い医療には、職域を超えたチーム医療が行えることが基本とする病院機構本部の方針からもうかがわれます。

昨年までは、昭和大学の向井教授を中心とした講師陣によって開催してきましたが、今年からは、東京歯科大学の千葉付属病院に摂食・嚥下リハビリテーション・地域歯科診療科ができたこともあって、医療圏内で連携して行くようになりました。

そこで、できる限り受講生のニーズに合った講義内容・講師の人選・実習のやり方などについて研修会実行委員会のメンバーで、長時間に渡って議論を交わし、「わかりやすい・専門性のある・満足できる」を研修会のテーマに計画を立てることにしました。

まず、全体が理解しやすい講義の構成を考えました。初日は、摂食・嚥下器官の解剖の専門家である東京歯科大学の阿部准教授に、NHKの番組で放映されたDVDなどを使って面白く話をしていただきました。摂食・嚥下リハビリテーション診療科の石田講師には、内視鏡の実演をしていただきました。千葉リハビリテーション病院小児科の石井先生には、「重症心身障害児者の病因・病態と食事の大切さ」について豊富な臨床経験から障害児の特徴をとらえた興味深い話をしていただきました。当院の永井栄養管理室長は、重症児病棟の6段階の食形態について、最新版のパンフレットを使って詳しく説明をしていただきました。いずれも専門の先生方による講義が、受講生には大変好評であったことが研修後のアンケートからもわかりました。

次に満足できる実習を計画しました。まず、初日のお昼に

病棟の食事介助の見学実習をしてもらいました。これから学ぶ訓練法や介助法が、実際の現場を見ることで、研修の目標設定ができたようです。研修後の感想では、実際の食事介助の様子が見られてよかったとの意見が多くありました。

2日目の訓練実習では、当院の重症児病棟看護師の浅井、田中、阿部、大塚、大橋、鬼原の6名が実習助手として加わり、渋谷歯科医師は受講生の指導にあたりました。それぞれ教える立場になって大変緊張したそうです。2日間の進行は、後藤看護師長と当院赴任して初めての療育指導室の今井室長が、きめ細かく対応していただきスムーズに研修が進行できました。また、庶務課のスタッフも長谷川班長の指揮のもと、資料の印刷、機材搬入・設置、会場づくりなど手際よく準備していただけたため、受講生が気持ちよく研修を受けることができました。

当院のスタッフが一丸になって対応したことによって、これだけ大きな規模の研修会が開催できるようになりました。

これからもこの研修会が、全国の重症心身障害児者病棟に入所している障害児者の食を通したQOLの向上の一助となるべく研修会実行委員のメンバー一同で研鑽を積んで行きます。



## 第12回千葉東病院花火大会開催

療育指導室長 今井 雅由

仁戸名の夏恒例の千葉東病院花火大会が8月4日に行われました。

猛暑和らぐ夕暮れ時、消防学校の学生にサポートされながら、仁戸名特別支援学校に着くと、夜店が出迎えてくれました。ヨーヨー吊りなどを楽しんで、ステージ前に集まると恒例の川戸中学校の催し物、そして今年は太鼓の演奏と盛りだくさん。

そして最後は夏の夜空を焦がさんばかりの打ち上げ花火で幕を閉じました。地域の皆さんに支えられ、今年も無事終了することができました。ありがとうございました。

なお、開催に当たり、千葉県消防学校、川戸中学校、淑徳大学をはじめ、多くのボランティアの方々のご協力を賜り厚く感謝申し上げます。





## 臓器移植対策推進功労者厚生労働大臣感謝状の贈呈

今般、当院臨床研究センター長 剣持 敬 先生に臓器移植対策推進功労者に対する厚生労働大臣の感謝状が贈られました。

この感謝状の贈呈要綱では、臓器移植対策の推進に顕著な功績のあった者又は団体に対して厚生労働大臣がその功労をたたえ、労苦に報いるとともに、臓器移植対策の推進に寄与することを目的としています。

剣持臨床研究センター長の長年に渡る移植医療への普及・向上並びに臓器移植対策の推進についての功績が認められたことはもとより、当院の移植スタッフをはじめとする各部門の移植医療への取組みが認められたことを励みにしていきたいと思えます。

伝達は、戸谷久子千葉県健康福祉部長より行われました。



写真左 井上健康福祉部理事、中央左 剣持臨床研究センター長、中央右 戸谷千葉県健康福祉部長、右 松本健康福祉部次長

## 新採用病院スタッフ 紹介

### 志村 福子

職 種 麻酔科医師

出身地 埼玉県

専門分野 麻酔・救急集中治療

コメント 手術前は、どなたでも平静でいることはできません。皆様に安心して治療を受けていただけるよう、全力を尽くしてまいります。



### 廣田 悠祐

職 種 レジデント

出身地 東京都

専門分野 内科後期研修医(代謝・内分泌)

コメント 千葉大学医学部附属病院より、関連病院での研修として参りました。主に腎疾患の研鑽を積みたいと存じます。宜しくお願い致します。



### 下田 智子

職 種 薬剤師

出身地 千葉県

コメント 7月に着任しました、薬剤師の下田です。患者様や職員の皆様と笑顔と信頼でつながっていきたくと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



### 吉野 千鶴

職 種 理学療法士

出身地 千葉県

コメント 10月より東病院に勤務させて頂くことになりました。いろいろ勉強させて頂きながら、一日でも早く病院に慣れるように努力したいと思います。よろしくお願いいたします。



## 地域医療連携室からのお知らせ

地域医療連携室では、前号でお知らせしておりました、画像検査(CT、MRI、RI、骨塩定量検査)の予約受付を7月より開始致しました。当院に設置されている大型画像検査機器を地域医療の医療資源として有効に役立てていきたいと考えております。また撮影後は当院の放射線科医師による報告書の作成も行ってまいります。申込書等は当院ホームページからダウンロードできますのでどうぞご利用ください。

現在、メタボリックシンドロームや糖尿病など生活習慣に起因する疾病は増加の一途をたどっており、行動変容を通じた疾患予防や疾患進行抑制のための生活食事指導の重要性は増しております。現在、開業医の先生方におかれましては、管理栄養

士が派遣されるようなシステムはなく、栄養指導をしたくてもできないなどの声をお聞きすることがあります。そこで当院では栄養食事指導の予約受付を院外の先生方からお受けする体制を本年12月よりスタートする予定であります。地域医療連携室を通して予約をしていただくことで、患者さまにスムーズな受付、待ち時間も少なく指導等を受けて頂くことが出来ます。対象疾患は、糖尿病、腎臓病、高血圧、高尿酸血症(痛風)、肥満などとなります。開始された折には改めてご報告いたしますのでご利用いただければと思います。

地域医療連携室専用の連絡先を設けておりますので、どうぞお気軽にご連絡ください。

千葉東病院 地域医療連携室

電話 043-264-3116 FAX 043-264-3356



# 千葉東病院の医療安全活動

医療安全管理係長 宮崎 志穂

## 1. 患者認証システム導入 (5R ってなんだろう)

平成22年6月から、これまでの病院システムに変わり、新しい病院情報システムになりました。それと同時に今までになかった患者認証システムを取り入れました。

それは、点滴をする場合、患者さまと点滴する薬剤が正しいかどうか、器械を使って認証するシステムです。患者さまが付けているネームバンドのバーコードと点滴のバーコードをバーコードリーダーで読み取り、パソコン画面と照らし合わせます。もし、患者さまと点滴が違っていたら、×が表示され知らせるシステムになっています。

看護師は、この認証システムを使用しながら5R（5つのRight）を確認します。『5R』とはなんだと思いますか？「正しい患者さま、正しい薬剤、正しい時間、正しい投与方法、正しい量」のことです。看護師は、患者さまに説明して、1つひとつの点滴に対して5Rの確認を行っています。この新しい認証システムが導入されたことにより、さらに患者さまに安全な点滴治療を受けていただくことができます。

## 2. 多職種による院内見回り

当院には、病院をとりまくさまざまな安全に対する問題を未然に防止する『リスクマネジメント部会』というチームがあります。そのチームメンバーの構成員は多岐にわたっています。そのチームには、医師はもちろん、看護師、放射線技師、薬剤師、検査技師、栄養士、理学療法士、事務、療育指導員などが参加しています。

月に1回、このメンバーが集まり、院内の医療安全に関する問題や対策を話し合い、その後で院内の巡視を行います。廊下に物が置かれて患者さまの歩行の妨げになっていないか、患者さまのベッド周囲は整理・整頓されているか、トイレや洗面所は片付いているか、危険な物はないかなど療養環境を中心として見回りをしています。見回りをして気付いた点や問題と思われる点をチームで検討し、その場でその担当部署の責任者に伝え、改善するようにしています。医師や看護師には日常の風景でも、さまざまな職種が関わることにより、いろんな視点での観察ができます。千葉東病院では患者さまに安全な医療が提供できるように、多職種の職員が連携をとり活動しています。





診療科目		月	火	水	木	金
内科	糖尿病・内分泌	西村	祖山	関・西村	西村・花岡	
	腎	小林	首村	今澤		大林
	消化器科			小島		小島
	循環器科 (予約・午後のみ)※2	平沼		中村	中里	上田 浜 清水 (第1、3、5週) (第2週) (第4週)
	アレルギー科 (リウマチ・膠原病)	松村 川島	※1	須藤	松村	松村
神経内科	新井 澁谷	新井 吉山	特殊外来 (治験)	特殊外来 (治験)	新井 伊藤	
呼吸器科	呼吸器	藤川 永高 吉柳	新患の方のみ	佐々木	佐々木 水野	山岸 佐々木
	呼吸器(第3)		佐々木 永高 吉柳	山岸 藤水 川野		
小児科	倉山・松村 安齋・金本	※3	※3	倉山・松村 金本・安齋	※3	
外科	肝・胆・膵 消化管 移植	剣持 西郷	塚 丸山・伊藤	浅野	丸山 岩下・浅野	剣持 大月
	ドナー		塚・丸山		丸山	
整形外科	勝見		(手術日)	(手術日)	勝見	田原
リハビリテーション科	田原				渡邊	渡邊
呼吸器外科	(手術日)		山川 藤野	山川 藤野	(手術日)	山川 藤野
泌尿器科	香村		※3	(手術日)	香村	※3
眼科	今井		(手術日)	今井	今井	今井
形成外科	千明		※3	千明	(手術日)	※3
放射線科 (14:00～ 予約のみ)	※4		池平 上野	※4	※4	※4
歯科 (入院患者さんのみ)	大塚 渋谷	大塚(午前のみ) 渋谷		大塚 渋谷	摂食機能外来(新患) 大塚(午後のみ)	摂食機能外来

診療受付時間(初診・予約外)・・・月曜日～金曜日 午前8:30～午前11:00

予約変更専用電話番号 043-264-3593 受付時間 午後2:00～午後4:00

- ※1 緊急の場合、内科にて診察いたします。あらかじめ、電話にてご確認の上、来院下さい。
- ※2 新規の患者様は受け付けておりません。再診患者様については予約制となっています。
- ※3 あらかじめ、電話にてご確認の上来院下さい。(診察ができない場合もあります。)
- ※4 電話でのご相談には応じます。

### ★受付方法が変わりました★

●患者様の待ち時間短縮、混雑緩和のため、6月1日(火)より、外来予約患者様の受付方法を変更致しました。変更点は以下の2点です。

#### ① 予約の患者様の再来受付時間について

- ◆予約時間の前後1時間のみ受付が可能  
例：10時予約の場合、9時から11時の間のみ受付

※再来受付機は7:30～17:00まで稼働します。  
※受付時間を過ぎた場合は「②再診」窓口までお越し下さい。

#### ② 検査(採血やレントゲン等)の指示票を渡された患者様

- ◆指示票を渡された場合は、直接検査に行けます  
例：再来受付機→各検査→診察
- ◆指示票を忘れた方は、診療科で再発行致します

※小児科・第三呼吸器科を受診の方は、受付後、診療科へお越し下さい。